

日本リハビリテーション工学協会
中部支部 オンラインセミナー

スポーツ・アクティビティ × リハビリテーション工学

愛知県・名古屋市にて第20回アジア競技大会，第5回アジアパラ競技大会の開催を契機として中部支部では「スポーツ・アクティビティ×リハビリテーション工学」をテーマとしたオンラインセミナー実施します。パラスポーツやアクティビティを取り巻く現状や支援技術に関する話題提供を行い，リハビリテーション工学への興味関心を促すとともに，今後期待されることは何かを学ぶ機会とします。

日時：2026年5月30日 土曜日 10:00～12:00

開催方法：Zoomオンライン

主催：日本リハビリテーション工学協会中部支部

対象者：リハ工学協会会員，および興味のある方

参加費：無料 (Peatixより参加申込み)

プログラム

第1部：話題提供



三井利仁氏 日本福祉大学大学院スポーツ科学研究科教授

トピック：パラスポーツとの出会いと発展 ～車椅子レーサー、速く走る、種目特性～
脊髄損傷者のスポーツ強化に見る病態生理学と車椅子レーサーの重心移動の研究をお話しします。



鈴木光久氏 名古屋市総合リハビリテーション事業団 地域支援部 主幹

トピック：脚モビリティ開発／スポーツ義足と稲穂型歩行支援機
国産スポーツ義足と現在産学連携で推進する、稲穂型歩行支援機の開発を紹介します。



城下歩氏 石川県電動車椅子サッカー協会 技術委員長/パラスポーツコーチ

トピック：スポーツの活力とテクノロジー ～電動車椅子サッカーの事例から～
スポーツの影響と支えるテクノロジーを、電動車椅子サッカーの事例からお話しします。

第2部：クロストーク

詳細・Peatix申込み



<https://resja-chubu-08seminar.peatix.com/>